

簡単操作ガイド

撮影ワンポイントアドバイス (夜景／露出補正／マクロ撮影)

対象機種 : コンパクトデジタルカメラ全般

概 要

本書では、夜景をキレイに撮影する方法や、露出補正、マクロ撮影など、撮影に関するワンポイントアドバイスをご紹介します。

カメラの操作や機能など、各カメラにおける固有の情報につきましては、カメラに同梱しております取扱説明書をご参照ください。

目 次

■ 夜景をキレイに撮りたい	2
● スローシンクロ／夜景モードで撮る	2
● 手ブレを抑えたり、ストロボをオフにして撮影したい	2
● セルフタイマーの活用方法	2
■ 露出補正のしかた	3
■ マクロ機能の一步進んだ使い方	4
■ 付録	5

(全 5 ページ)

■ 夜景をキレイに撮りたい

● スローシンクロ／夜景モードで撮る

夜景をバックした人物撮影などで、被写体以外のものが真っ暗になってしまったなどの経験はありませんか？

このような場合に、使用するのが「スローシンクロ」という撮影方法です。

スローシンクロは、特に難しい撮影方法ではありません。

カメラ本体のストロボ発光モードを「スローシンクロ」に設定するだけです。

これにより、低速のシャッタースピードにストロボを同調させることで、背景だけが暗くなるのを軽減できます。イルミネーションを生かした効果的なポートレート撮影や、屋外での夜景撮影時にご利用ください。

撮影モードダイヤルを搭載しているカメラをご使用の場合は、ダイヤルを「夜景」モード※にしてください。（※機種によっては、SCN モード内に「夜景」モードがあります。）

なお、「スローシンクロ」や「夜景」モードでは、シャッター速度が遅くなることで、手ブレが発生しやすくなりますので、三脚の使用をお勧めします。



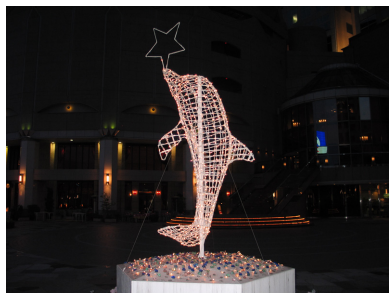
● 手ブレを抑えたり、ストロボをオフにして撮影したい

暗所での撮影で手ブレを抑えたり、水族館などストロボ撮影禁止の場所で撮影したいとき、あるいはシャッター速度を早くしたいときには、ISO 感度を上げて撮りましょう。

ISO 感度とは、光を感じる能力を数値化したものです。数値が高いほど、感度が高くなります。

ISO 感度が高いと、暗い室内や屋外でストロボを使わずに撮影でき、また手ブレしにくくなります。その場の光を活かした雰囲気のある仕上がりになります。

▼ ISO50 相当



▼ ISO400 相当



● セルフタイマーの活用方法

シャッターボタンを押した瞬間にカメラが動いて（ブレて）しまうことがあります。このようなときは、セルフタイマーを使って撮影しましょう。

シャッターボタンを押してから撮影するまで時間がありますので、その間カメラをしっかり構えることができ、ブレを防ぐことができます。

カメラを固定した台の上に置いたり、三脚を使用すると、より綺麗な画像を撮影できますが、置き台や三脚が無いような場合には、セルフタイマーも有効な撮影手段となります。



ご使用のデジタルカメラによっては、スローシンクロや夜景モードを搭載していない、あるいは ISO 感度をカメラマン自身を変更できないカメラがあります。詳しくは、カメラに同梱の取扱説明書をご参照ください。

■ 露出補正のしかた

カメラは、適切な明るさで撮影できるよう、自動で露出を補正しています。
しかし、撮影状況によっては、実際よりも明るく写ったり、暗く写ってしまうことがあります。
このようなときは、手動で露出を補正してください。

▼ 露出アンダー



露出補正をマイナス側に調整すると、全体が暗く写ります。

▼ 適正露出



適切な明るさです。

▼ 露出オーバー



露出補正をプラス側に調整すると、全体が明るく写ります。逆光での撮影に有効です。

黒っぽいものを撮影した場合、カメラは「明るさが足りない」と判断し、明るく撮影します。(図 1)
この様な場合は、露出をマイナス補正にすることで、適正な明るさで撮影できます。(図 2)

▼ 図 1



▼ 図 2



一方、白っぽいものを撮影した場合、カメラは「光が多い」と判断し、暗く撮影します。(図 3)
この様な場合は、露出をプラス補正にすることで、適正な明るさで撮影できます。(図 4)

▼ 図 3



▼ 図 4



露出補正に関するカメラの設定方法につきましては、ご使用のカメラに同梱の取扱説明書をご参照ください。

■ マクロ機能の一步進んだ使い方

花や虫などの小さいものにグッと近づいて撮影するような場合は、マクロ機能をご使用ください。

▼ マクロ撮影



マクロ機能は、レンズのズーム機能と合わせて使うと、より特徴のある画面作りが可能となります。例えば、花を撮るとき、ズームを広角側にすると、花の背景までピントのあった画像が撮影できますし、望遠側にすると、花の背景を効果的にぼかすことができます。

▼ 広角側でマクロ撮影



▼ 望遠側でマクロ撮影



- ・ ご使用のデジタルカメラによっては、マクロモードを搭載していないカメラがあります。カメラの仕様につきましては、ご使用のカメラに同梱の取扱説明書をご参照ください。
- ・ 単焦点レンズを搭載したカメラをご使用の場合、ズーム調整(光学ズーム)は出来ません。デジタルズームでは、上記の「広角」「望遠」による効果は得られません。レンズに関する仕様につきましては、ご使用のカメラに同梱の取扱説明書をご参照ください。

■ 付録

製品仕様、オプション品など、デジタルカメラに関する情報は、キヤノン／キヤノンマーケティングジャパンホームページで詳しくご案内しておりますので、是非お立ち寄りください。

- ▼ [デジタルカメラ製品情報](#)
- ▼ [デジタルカメラアクセサリ](#)
- ▼ [デジタルカメラ Q&A集](#)
- ▼ [デジタルカメラ PDFマニュアル](#)

簡単操作ガイド

撮影ワンポイントアドバイス(夜景／露出補正／マクロ撮影)

履歴 : 2008 年 8 月 第1版
制作 : キヤノンレスポンスサービス株式会社
著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社
TEL 050-555-90005

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。
Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。
製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
記載の内容は 2008 年 8 月現在のものです。
本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。